

しょうぶ沼公園の活用検討について

■「ピクニック・ラボ in しょうぶ沼公園」開催のねらい

しょうぶ沼公園の可能性や課題、そして地域のみなさんが望む公園の使い方やニーズを知るため、試験的な取組みとして開催しました(公園のニーズや課題については4ページ目のアンケート調査参照)。

公園に小さな変化を加えながら、新しい“日常的な公園の使い方”を試していくもので、今回のイベントは今後の公園利用の仕組みづくりに向けた最初の一歩です。

足立成和信用金庫や、地域で活動する事業者のみなさんの支援や参画をいただき、イベントを開催することができました。

【イベント内容】

- ① キッチンカー (平日2台、土日3台)
- ② 物販 (土日のみ)
- ③ テーブルやイスを設置し、くつろぎスペースの創出 (開催期間)
- ④ 商店会の歳末抽選会 (土日のみ) 同時開催



■しょうぶ沼公園の位置付け

しょうぶ沼公園は、地区まちづくり計画の中で以下の2点のように、地区の「みどり環境」の実現に繋がる重要な拠点として位置付けられています。

- ① 人々がふれあえる「地域交流拠点」としてしょうぶ沼公園を活用
- ② しょうぶ沼公園を起点とした水とみどりの資源を活かしたネットワーク形成

【短期・中長期的な取組み】

しょうぶ沼公園の魅力、強みを活かす

(短期的)
キッチンカー出店など公園の貸出ルールの見直し

(中長期的)
商店会や東京メトロなど民間事業者と区との連携

まちづくりの進捗とこれからの取組み

令和3年7月策定の『北綾瀬駅周辺地区 地区まちづくり計画』の取組み状況を整理しました。

■地区の将来像

住み続けたいくなる
安全安心で 緑とにぎわいあふれる
始発駅のまち

■取組みの4つの柱と現況

I 交通環境

駅前交通広場の整備により安全で便利な駅周辺の交通環境を確保

- 令和7年6月に北綾瀬駅前交通広場が完成しました。
- バス路線も北綾瀬駅まで延伸しました。

II 商業環境

にぎわいを創出する施設の誘導や商店街の活性化

- 令和7年6月に「ららテラス北綾瀬」がオープンしました。
⇒商店街のさらなる活性化が求められます。

III みどり環境

しょうぶ沼公園を活用した地域交流拠点とみどりのネットワーク形成

- しょうぶ沼公園では、毎年お祭りや盆踊りなどイベントを開催しています。
⇒しょうぶ沼公園の日常利用の活性、その他緑地との連続性確保が必要です。

IV 住環境

安全安心に暮らせる良好な住宅地の形成

- 青色防犯パトロールや地域防犯ボランティアなどの防犯に関する取組みを行っています。



この地図は、東京都縮尺1/2,500地形図を使用(承認番号:7都市基交測第140号)して作成したものである。無断複製を禁ずる。この地図の著作権は、東京都及び株式会社ミッドマップ東京に帰属する。(承認番号) 7都市基交測第99号、令和7年6月10日 (承認番号) 7都市基交第23号、令和7年6月12日



交通広場とららテラス北綾瀬 (令和7年6月完成)

今後の取組みの方向性

しょうぶ沼公園の活用によるまちのにぎわいづくりと地域交流の促進

■今後の検討

来年度もしょうぶ沼公園の活用に向けた公園利用の仕組みづくりを進めるため、試験的な取組みと公園貸出ルールの検討を継続し、にぎわいあふれるまちとなるよう進めていきます。